

坂の上の雲ミュージアム 子ども未来プロジェクト 「みんな集まれ!! 自由研究」参加者募集

夏休みの自由研究のヒントをつかもう!!

「入門コース」・「探究コース」・「探検コース」の全3コースと、4つのプログラムに分かれています。各プログラム終了時には参加証とミニ缶バッジを、2つ以上のプログラムに参加するとオリジナルビッグ缶バッジかミニメモ帳をプレゼントします。

(A)入門コース 自由研究のヒントを探せ!

【日時】 7月22日(金)・27日(水)・30日(土)、8月19日(金)。いずれも10～11時

【内容】 ミュージアムスタッフと一緒に、自由研究のヒントやミュージアムにある資料の探し方、楽しみ方を学ぶ

【定員】 なし

(B)探究コース 「きみも挑戦!-まつやま“時の迷路”をつくらう-

【日時】 8月7日(日)10～12時

【内容】 松山を舞台にした迷路・かくし絵の第3弾「三津浜迷路・かくし絵」で明治時代の三津浜の様子を学んだあと、「お城下」を舞台にした迷路づくりに挑戦▶講師=迷路絵本作家・香川元太郎さん

【定員】 30人(先着順)

(C)探検コース

①ゴーゴー! お城下たんけん - 子規・漱石編 -

【日時】 7月10日(日)10時～11時30分

【行程】 萬翠荘～大街道～愚陀仏庵跡～きどや旅館跡～松山中学校・勝山学校跡

②ゴーゴー! お城下たんけん - 秋山兄弟編 -



昨年の様子

【日時】 8月8日(月)10時～11時30分

【行程】 秋山兄弟生誕地～大街道～松山中学校・勝山学校跡～県庁～萬翠荘

<①②共通事項>

【内容】 香川元太郎さんの「お城下迷路・かくし絵」で遊び、「お城下」を探検しながらクイズに挑戦

【定員】 20人(先着順)

<A～C共通事項>

【対象】 小学校4年生～中学生

【料金】 無料

【申し込み】 プログラム開催日の前日まで(必着。Aは申し込み不要)。電話・はがき・ファクス・eメールで、氏名、学年、電話番号、希望プログラムを〒790-0001一番町三丁目20坂の上の雲ミュージアム@sakamuseum@city.matsuyama.ehime.jp「子ども未来プロジェクト」係へ

問坂の上の雲ミュージアム事務所 ☎915-2601・FAX915-3600



香川 元太郎さん

防災対策など 53項目を審議

四国市長会議 松山で開催



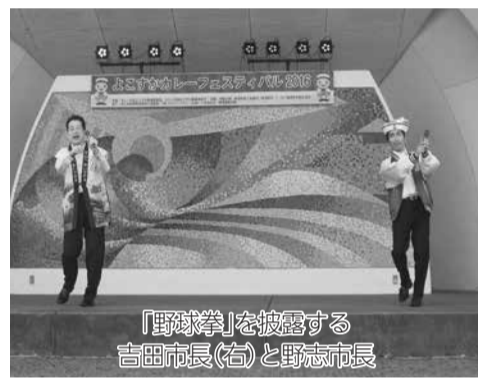
議案を審議する様子

四国4県の38市が地方自治の推進を目指し、市政各般に関する事項を協議・研究する四国市長会議が5月19日、26年ぶりに松山市で開催された。会議では南海トラフ巨大地震を想定した防災対策の強化をはじめ、マイナンバー制度導入に伴う環境整備やセキュリティ対策、乳幼児・子どもの医療費助成の創設、公共施設の老朽化対策や耐震化を含む水道施設更新事業への財政支援など、各県市長会から提案された国への要望53項目を審議し、採択されました。閉会にあたり野志市長は「本日の協議が課題解決につながる第一歩になると思う。四国全市が一体となって地域課題の解決に向けて取り組んでいきたい」と述べました。採択された議案は6月に東京で開催される全国市長会議に提出されます。

問企画戦略課 ☎948 6213・FAX934 1804

横須賀市・松山市

観光交流都市協定継続



「野球拳」を披露する吉田市長(右)と野志市長

横須賀市と本市で従来から締結していた観光交流都市協定を平成31年3月まで継続することとなり5月14日、横須賀市でセレモニーが行われました。両市は小説『坂の上の雲』を縁に、平成21年4月に「松山市・横須賀市集客パートナー都市協定」を、平成25年4月からは「観光交流都市協定」を結び、各種プロモーションや営業活動の相互協力などに取り組んできました。さらに今年度からは観光部門での人事交流も始まりました。

問観光・国際交流課 ☎948 6558・FAX943 9001



推定観光客数一覧

種別	推定人数	対前年比
県外観光客【全体の7割】 (うち、外国人観光客)	406万3,100人 (13万3,800人)	1.7%増 50.8%増
観光施設の利用者		
道後温泉(本館・椿の湯合計)	111万1,700人	0.8%増
本館	78万4,400人	3.8%増
椿の湯	32万7,300人	5.8%減
松山城ロープウェイ・リフト	122万5,200人	10.0%増
松山城天守	49万8,600人	12.0%増
坂の上の雲ミュージアム	12万8,100人	4.6%増
子規記念博物館	10万6,000人	2.4%増
二之丸史跡庭園	6万2,800人	26.4%増
鹿島渡船	5万6,800人	10.3%増
観光客の利用した交通機関		
自家用車	367万8,800人	2.0%増
航空機	78万7,300人	0.7%増
貸し切りバス	55万4,200人	2.6%増
JR	45万2,000人	0.4%増
船舶	23万1,000人	0.1%増
郊外バス	10万1,100人	0.5%増
宿泊者数 (うち道後温泉地区ホテル・旅館) ※道後温泉旅館協同組合調べ	233万3,500人 (93万4,000人)	0.8%増 (5.3%増)

平成27年に本市を訪れた推定観光客数は、約580万4400人(対前年比1.7%増)、宿泊者数は約233万3500人(対前年比0.8%増)、外国人観光客は13万3800人(対前年比50.8%増)と、3年連続で増加しました。

平成27年松山への推定観光客数 580万4400人 3年連続増加

これは「瀬戸内・松山構想」を中核とした広域の官民連携による交通戦路や松山城・道後温泉本館での魅力あるイベント実施など、地域が一体と

なった取り組みが功を奏したと考えられます。なお観光客の推定消費額は、消費総額約659億8331万円(対前年比1.4%増)、1人平均消費金額は約1万1368円でした。

問観光・国際交流課 ☎948 6556・FAX943 9001

乳がん・子宮頸がん検診受診で早期発見

無料クーポン 対象者へ6月中旬に送付

特定の年齢に達した人に、乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポン券を6月中旬に送付します。ぜひご利用ください。



自己負担額をお返します。詳細は同封の案内を確認してください
問健康づくり推進課 ☎911-1819・FAX925-0230

【期限】 平成29年3月20日(月)まで

【対象】 4月20日現在、本市に住民登録がある下表の人で、過去5年間に本市の乳がん・子宮頸がん検診を受診していない人

※対象者で4月1日以降すでに本市が実施する検診を受診した場合は、

年齢	生年月日	子宮頸がん	乳がん
20歳	平成7年4月2日～平成8年4月1日	○	○
25歳	平成2年4月2日～平成3年4月1日	○	○
30歳	昭和60年4月2日～昭和61年4月1日	○	○
35歳	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日	○	○
40歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日	○	○
45歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日	○	○
50歳	昭和40年4月2日～昭和41年4月1日	○	○
55歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日	○	○
60歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日	○	○